



北佐原っ子

心豊かで、たくましく、主体性のある児童の育成

香取市立北佐原小学校

学校だより1月号

令和4年1月25日

児童数63名

男子34名 女子29名

2022年、希望を胸にスタートしました！

新年が明け、早1か月が経ちました。冬季休業明けには、みんな笑顔で新年の希望を胸に登校してきました。しかし、新型コロナウイルスのオミクロン株の感染が拡大し、改めて対応に気を引き締めなければなりませんでした。そのため、保護者の皆様が楽しみにしていた授業参観についても御遠慮させていただくことになりました。

子ども達の新年のめあてを以下に掲載させていただきました。コロナ禍ではありますが、今年度のまとめ、そして次の学年への準備ができる3か月間にしてほしいと思います。

新年のめあて

- わたしは、にが手なかん字をがんばりたいです。正しいかきじゅんでたくさんれんしゅうしておぼえたいです。(1年 ゆうきさん)
- ぼくは絵をかいりたりものを作ったりすることが好きです。2022年は自分で考えた絵本や段ボールなどを使った大きな町をたくさん作りたいです。(2年 ゆうとさん)
- わたしのめあては、イライラしないことです。わたしの名前「千回笑う」のように、いつもにこにこことすごしたいです。(3年 千笑さん)
- 病気にならないために①運動をする②すいみんをしっかりとする③きれいなものでも食べる④手洗いうがいをする、この4つの事を守って生活していきます。(4年 誠治さん)
- ぼくは、自学を毎日決められた時間(50分)がんばりたいです。6年生になったら60分間自学をがんばるとともに、下学年を引っ張っていきたいです。(5年 伶和さん)
- ぼくの新年のめあては、卒業に向けて歌の練習をすることです。そして中学生になったら友達を今以上に増やしたいです。(6年 大翔さん)

<校内書き初め会>

1月11日(火)に校内書き初め会が実施されました。どの児童もこれまで一生懸命に練習してきた成果を発揮し、心のこもった作品を仕上げることができました。

入賞者(学級の約25%が入賞者です。☆は校長賞受賞者)

- 1年 ☆林 衣千花さん、坂辺 葵さん
- 2年 ☆島崎 もあなさん、久保木 璃桜さん、久保木 悠登さん
- 3年 ☆福岡 璃乃さん、大竹 真聖さん
- 4年 ☆石井 善さん、多田 拓斗さん
- 5年 ☆藤崎 真央さん、久保木 駿さん
- 6年 ☆柳田 由菜さん、一鍬田 杏さん、金田 知也さん



1年生「お正月」



2年生「元気な子」



3年生「なの花」



4年生「春がすみ」



5年生「雪わり草」



6年生「少年の志」

みんなでがんばった とびとびオリンピック



1月18日（火）に「とびとびオリンピック」が開催されました。これまで昼休みなどに縦割りグループで練習を重ねてきました。みんなで励まし合ったり、呼吸を合わせたりしながら頑張ってきた成果が発揮され、当日は新記録がたくさん出ました。また、短縄の技能も向上し行事が終わった現在も多くの子が熱心に練習に取り組んでいます。

保護者の方の参観のおかげで子ども達も頑張ることができました。ありがとうございました。

〈児童の感想〉

- ・ ながなわではれんしゅうのときよりいっぱいとべました。みんなでがんばったので、3いになりました。うれしかったです。（1年 ひなさん）
- ・ わたしがいちばんがんばったのは大なわとびです。チームで40回とび、きろくをこうしんすることができました。（2年 りおさん）
- ・ 60秒持ちゅうとびで、さい後までとびつづけることができました。「ピーッ」という笛の音を聞いた時、とてもうれしかったです。（3年 桜虎さん）
- ・ 3位になることができてとてもうれしかったです。とくに、全員とびで心をつにして87回とべたことが一番の思い出です。（4年 瑠花さん）
- ・ 長縄で137回とび、新記録を出せたことが印象に残りました。その結果、総得点で246点をとって優勝できました。来年も1位をとりたいです。（5年 奏太さん）
- ・ 全員とびが一番心に残りました。縄が一番下のところにきた時に速く回すように工夫したので、練習の時より30回も多くとべたからです。（6年 理展さん）

オリンピックの聖火トーチがやってきた！

1月19日（水）にオリンピックの聖火リレーで使われたトーチが本校で展示されました。金色に輝き、上から見ると桜のデザインになっています。子ども達もなかなか見ることができないトーチに興味津々で見入っていました。



真上からは桜の形に見えます。

—新型コロナウイルス感染拡大について—

市内でもコロナ感染が急激に広がっています。オミクロン株は感染力が強く、だれもが感染する危険にさらされています。感染防止にこれまで以上に努めるとともに、万が一感染が確認された場合、拡大を最小限に抑えられるように対応していきたいと思います。また、感染者の人権に配慮し、差別や偏見等につながらないようにする必要があります。

防止対策として、毎日の体温測定を含む健康観察、3密の回避、不要不急の外出（特に人が混みあっている場所への外出は控えください）、手指の消毒等についての徹底をお願いします。学校の教育活動につきましても、感染状況に応じて急な変更が生じることも想定されますので、御理解の程よろしくお願いします。

（文責 松澤）